

被爆体験講話（令和6年6月18日）



今年の被爆体験講話は、城臺美彌子先生にお越しいただき、戦争の様子、平和への願いについて講話をしていただきました。

「話を聞いて、戦争がどれだけ大変か、平和がどれだけ大切かがわかりました。」 2年生

「大人が必死に子どもの命を守ったというお話が心に残りました。」 2年生

「爆弾を作るのをやめて、もっと平和な世の中にしてほしいと思いました。」 3年生

「原爆による爆風の威力がすごいと思いました。人のやけどの様子も驚きました。」 4年生

「戦争をしてはいけない、兵器を作ってはいけないことを伝えたいと思いました。」 4年生

「『今が平和』という言葉に感動しました。私が未来を変える役目を果たします。」 5年生

「戦争への怒りを感じました。当時のことがわかりました。」 5年生

「将来は小学校の先生になって、平和を伝えていきたいです。」 6年生

「戦争当時は子どもが爆弾を作っていたことに驚きました。」 6年生

「戦争は二度としてはいけません。次の世代に戦争の悲惨さを教えていきたいです。」 6年生